山口大学医学部附属病院

総合診療部

【診療科(部)の特色】

内科診療部門として一般内科外来の診療を担当しています。入院診療は行っていませんが、外来診療の場で医療面接から、検査、診断、治療にいたるまでの、診療の「基本的なスキル」を大切にし、幅広い疾患に対応しています。

【研修内容】

外来内科学の研修として、4 週間または 8 週間のコースを予定しています。

【研修目標】

1. 医療面接を行い、初診患者の訴えを十分に聴くことができる。
2. 基本的な全身診察ができる。
3. 症例の病態に関してアセスメントができる。
4. 症例の緊急性を判断できる。
5. アセスメントに対して適切な診療計画を示すことができる。
6. カルテを適切に記載する。
7. 患者さんとその家族に、病態および今後の診療計画を適切に説明できる。
8. 専門診療が必要な症例について他科の医師に適切に紹介できる。
9. 終診、診療継続の判断を含めた診療マネジメントができる。
10. 症例を簡潔にプレゼンテーションできる。
11. EBM を応用した診療ができる。
12. 患者さんに配慮した bad news telling ができる。

【研修スケジュール例】

	午前	午後
月	初診外来（外来終了後の新患症例検討）	診療振り返り
火	初診外来（外来終了後の新患症例検討）	診療振り返り
水	初診外来（外来終了後の新患症例検討）	診療振り返り
木	初診外来（外来終了後の新患症例検討）	診療振り返り
金	初診外来（外来終了後の新患症例検討）	診療振り返り

【キャリアパス】

専門研修での総合診療は 3 年あるいは 4 年のプログラムで研修し、総合診療専門医の取得を目指します。同時研修で家庭医療専門医を取得することもできます。追加研修により、内科専門医、病院総合診療専門医、在宅専門医の取得も可能です。

【指導医からのコメント】

「総合診療部は何をしているの？」とよく聞かれます。大まかに言いますと、外来診療と医学教育を行っています。特に外来は「初診」の患者さんを診ることが多く、診断学の実践の場です。頭が痛い、胸が苦しい、お腹がはる、めまいがする、かゆい、なんとなくやる気がでない・・・等々、多彩な訴えで受診される患者さんを、いかに早く診断し治療へと繋ぐことができるか、毎日が力試しの日々です。

【先輩(若手医師)からのコメント】

「総合診療部」では月 2 回のレジデントデイという研修会を通じて、より早く一人前の医師になるための診療技法・マネジメント方法を学ぶ機会があります。日々の診療を振り返り、アドバイスをもらうことで初期研修医から着実にステップアップしていくことが出来ます。また、キャリア相談をもとに自分のニーズに合わせた病院・診療所での研修をサポートして頂けるアットホームな環境です。

【お問い合わせ先】

山口大学医学部附属病院　総合診療部
TEL：0836-22-2686
E-mail：general@yamaguchi-u.ac.jp
HP：http://www.primarycare.med.yamaguchi-u.ac.jp